

皆様のご意見をお聞かせ下さい。

令和4年度江別市当初予算（案）に対する意見募集（パブリックコメント）を実施します。

市では、現在、来年度の予算編成作業を進めておりますが、市民の方々と情報を共有し、協働のまちづくりを進めていくため、令和4年度予算の一部について予算要求状況をお知らせするとともに、市民の皆様のご意見を募集します。

この意見募集は平成22年度予算から開始し、平成26年度からは「えべつ未来づくりビジョン<第6次江別市総合計画>」（以後「総合計画」）のまちづくり政策の体系に沿って実施しています。令和4年度は、引き続き総合計画に位置付けられた事業の中から、計7事業を対象としています。

多くの皆様からのご意見をお待ちしています。

○意見募集の方法

- 対象事業 別記の事業
「令和4年度当初予算(案)パブリックコメント募集事業一覧表」
(次ページ以降に添付してある資料をご覧ください。)
 - 募集期限 令和4年1月7日(金)17時15分まで(必着)
 - 提出方法 ①持参 総務部財務室財政課へ
②郵送 〒067-8674 江別市高砂町6番地 総務部財務室財政課あて
③ファクス 011-381-1070
④電子メール zaisei@city.ebetsu.lg.jp
※郵送の場合も期限必着といたします。
※電話での受付はいたしませんのでご了承ください。
 - 提出様式 「令和4年度江別市一般会計当初予算(案)パブリックコメント応募用紙」に記載のうえ、上記の方法により提出をお願いいたします。
なお、江別市のホームページにも掲載しております。
 - 公表方針 お寄せいただいた意見は、個人を特定できる箇所を除き公開する予定です。
 - 問合せ先 江別市総務部財務室財政課 (Tel381-1010)
※予算編成方針などは、当市ホームページでご覧いただけます。
- 【予算編成方針】 (<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/zaisei/15774.html>)
【えべつ未来づくりビジョン】 (<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/rokujisoukei/>)

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント募集事業一覧表

(単位:万円)

えべつ未来づくりビジョン 政策	事業名	所管課	令和3年度予算額	令和4年度要求額	差額 (R4-R3)
1 自然・環境	環境管理計画等策定事業	環境課	0.0	479.3	479.3
2 産業	道産木材を活用した魅力的な遊び場創設事業	農業振興課	0.0	4,323.9	4,323.9
3 福祉・保健・医療	市民後見推進事業	介護保険課	860.3	1,289.2	428.9
6 子育て・教育	子育てサービス利用者支援事業	子ども育成課参事	491.5	705.9	214.4
7 生涯学習・文化	図書館資料整備事業	情報図書館	1,962.0	1,962.0	0.0
	旧町村農場保存活用推進事業	生涯学習課	0.0	1,121.5	1,121.5
9 計画推進	ふるさと納税普及促進事業	契約管財課	18,684.6	19,298.2	613.6

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	01	自然・環境
取組の基本方針	01	人と自然の共生

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	環境管理計画等策定事業
担当課	生活環境部環境室環境課

目的と 事業概要	<p>環境保全の施策等を記載した江別市環境管理計画は平成7年度からスタートし令和5年度で終了しますので、次期計画を令和6年度からスタートさせるため策定するものです。</p> <p>次期計画では、良好な環境の確保と将来の世代への継承、脱炭素社会の形成などを目的とします。</p>
前年度までの 実施内容 と効果	<p>江別市環境管理計画は、前期推進計画、中期推進計画、後期推進計画の3期間に分かれ、平成6年度に前期推進計画が策定され、翌平成7年度からスタートし、平成12～15年度の4年間で中期推進計画を策定、平成23～25年度の3年間で、現在の後期推進計画が策定されました。現在の計画は令和5年度で終了するため、次期計画を策定するもので、10年ぶりの策定となります。</p> <p>現計画に記載されている取組として大気環境の常時監視、市広報での節電、省エネ行動の啓発、環境経営普及セミナー実施といった環境教育の充実などがあります。</p>
R4年度の 実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>環境管理計画は、省エネルギーの推進や大気の保全、環境教育の充実などを、その対象としていましたが、令和2年の国のカーボンニュートラル宣言により、脱炭素社会への動きが急速に進んでいる状況から、次期計画において脱炭素への取組について記載します。</p>

(単位:万円)

予算状況		R2決算	R3予算	R4要求	前年比
財 源 内 訳	【積算内訳】				
	環境管理計画作成支援委託料			479.3	479.3
	計			479.3	479.3
	国・道支出金 市債 その他 一般財源			479.3	479.3
主な増減理由(前年比)					
		令和4年度の新規事業であり、前年度の予算実績がないことから純増となる。			

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	02	産業
取組の基本方針	01	都市型農業の推進

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	道産木材を活用した魅力的な遊び場創設事業
担当課	経済部農業振興課

目的と 事業概要	都市と農村の交流センター(えみくる)の豊かな自然環境の中に大型木製遊具を設置し、幅広い世代に利用してもらうことで、江別が持つ魅力を感じてもらい。また、木材の温かみや使いやすさに触れてもらうことで、木材の大切さや森林整備の意義を感じてもらい。
前年度までの 実施内容 と効果	令和4年度新規事業のため前年度実績なし。 (都市と農村の交流センターについて) 【概要】 江別市の地域資源を活用して、都市と農村との交流を促進するとともに、地域農業の振興及び農業者の健康と福祉の増進を図る。 ・平成29年度 施設供用開始 ・令和3年度 少年野球場造成 【主要施設】 研修室、調理実習室、テストキッチン、子育て支援スペース、体育室、野球場
R4年度の 実施内容	【意見募集にあたっての論点】 江北地区に所在する都市と農村の交流センター(えみくる)の敷地内に新たに木製の遊具を設置する造成工事及び付帯工事を実施するにあたり、施設の整備方針や施設の魅力発信の手法等について意見を伺う。

(単位:万円)

予算状況		R2決算	R3予算	R4要求	前年比
財 源 内 訳	【積算内訳】 木製遊具設置費一式			4,323.9	4,323.9
	計			4,323.9	4,323.9
	国・道支出金				
	市債 その他 一般財源			4,323.9	4,323.9
主な増減理由(前年比)					
令和4年度の新規事業であり、前年度の予算実績がないことから純増となる。					

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	03	福祉・保健・医療
取組の基本方針	04	高齢者福祉の充実

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	市民後見推進事業
担当課	健康福祉部介護保険課

目的と 事業概要	<p>○本市における成年後見制度の利用促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分ではない市民における成年後見制度の適切な利用を支援するため、成年後見制度に関する相談受付及び利用支援等を行う後見実施機関(江別市成年後見支援センター)を運営する。 ・一般の市民が後見等の業務を担う「市民後見人」を養成・登録し、需要が高まることが見込まれる成年後見制度の担い手を確保する。
前年度までの 実施内容 と効果	<p>1 成年後見制度利用促進に向けた取組を推進するため、令和3年8月に「江別市成年後見制度利用促進基本計画」を策定。本計画に基づき、江別市成年後見支援センターの機能強化を図り、取組の中核となる「中核機関」として位置付ける。</p> <p>2 成年後見制度に関する相談受付及び利用支援</p> <p>(1)相談対応件数(実人数・延べ件数) H30:86人・638件 R元:122人・876件 R2:104人・731件</p> <p>(2)申立支援の件数 H30:20件 R元:16件 R2:15件</p> <p>3 市民後見人の養成・活用</p> <p>(1)市民後見人養成講座開催年度及び市民後見人候補者の登録者数 H27:27人 R2:26人 ※R3.4.1時点の登録者数 計47人</p> <p>(2)市民後見人個人受任件数 R元:1件 R2:3件 ※個人受任:家庭裁判所が登録者個人を後見人として選任する形態</p>
R4年度の実 施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>成年後見制度が市民に浸透しておらず、必要とする人に制度が十分に利用されていない。また、相談支援機関である江別市成年後見支援センターの認知度が低く、地域住民や関係機関等が連携して支援する体制が十分ではないという課題がある。</p> <p>令和4年度から中核機関の運営を開始するにあたり、更なる制度の周知方法と関係機関との連携体制の構築方法に関して市民の意見を伺う。</p>

(単位:万円)

予算状況	R2決算	R3予算	R4要求	前年比
【積算内訳】				
後見実施機関運営業務委託料	733.9	772.2	1,220.3	448.1
市民後見人フォローアップ研修開催運営業務委託料	42.3	46.7	45.5	△1.2
市民後見人養成講座開催運営業務委託料	178.7			
後見実施機関運営協議会開催経費等	6.4	41.4	23.4	△18.0
計	961.3	860.3	1,289.2	428.9
財源内訳				
国・道支出金	396.6	15.0	160.0	145.0
市債				
その他				
一般財源	564.7	845.3	1,129.2	283.9
主な増減理由(前年比)				
相談支援専門員の1名増員(新規採用)による人件費の増				

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	06	子育て・教育
取組の基本方針	01	子育て環境の充実

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	子育てサービス利用者支援事業
担当課	健康福祉部子育て支援室子ども育成課参事(子育て支援センター事業推進担当)

目的と 事業概要	子ども及びその保護者等が、教育、保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所において子育て情報の収集と提供を行うほか、子育てに関する相談に応じた助言や関係機関との連絡調整など必要な支援を行う。
前年度までの 実施内容 と効果	子育てサービス利用者支援専門員(子育て支援コーディネーター)を3名配置し、子ども育成課、「子育てひろばこあぼこ」、「地域あそびのひろば」等で、子育て世帯へ子育て情報の提供と、対面・電話での子育て相談を実施。また、子ども育成課窓口で、母子手帳の交付及び、妊娠届出時全数面談を実施。 【年間相談件数】 平成30年度833件、令和元年度973件、令和2年度1,058件
R4年度の 実施内容	【意見募集にあたっての論点】 コロナ禍の影響もあり、子育ての不安感や負担感を抱えた家庭や、孤立化している子育て世帯へのサポートがこれまで以上に求められており、より気軽に相談ができ、子育ての情報が得られる環境の整備が必要となっている。 子育て支援サービスの情報提供とあわせ、子育てでの困りごとが生じた時に相談先があることを周知するため、市内全域の子育て世帯と子育て支援コーディネーターがつながることができる仕組みを作る。 【新規実施内容】 ①出生届及び転入届(未就学児)提出者と面談等により子育て支援コーディネーターを周知 ②4か月健診受診者との全数面談を実施 ③市内7か所の子育て支援センターにおいて出張相談を実施

(単位:万円)

予算状況		R2決算	R3予算	R4要求	前年比
財源内訳	【積算内訳】				
	子育て支援コーディネーターの配置に係る経費	400.0	425.3	637.8	212.5
	子育て情報誌等の印刷製本に係る経費	68.2	63.8	63.8	
	リーフレットの配布等に係る経費	1.4	1.4	3.1	1.7
	職員研修に係る経費	0.3	1.0	1.2	0.2
	計	469.9	491.5	705.9	214.4
	国・道支出金	313.2	327.6	531.5	203.9
	市債				
	その他				
	一般財源	156.7	163.9	174.4	10.5
主な増減理由(前年比)					
子育て支援コーディネーター(会計年度任用職員)1名増員に伴う経費の増					

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	07	生涯学習・文化
取組の基本方針	01	生涯学習の充実

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	図書館資料整備事業
担当課	教育部情報図書館

目的と 事業概要	<p>時代の趨勢や地域性を意識し、幅広いニーズに応えられるような資料を収集し、提供することで、市民の図書館資料に対する関心を高め、より多くの市民が図書館資料を利用できるようにすることを目的とする。</p> <p>貸出や視聴などに必要な図書やAV資料などを購入する。</p>
-------------	--

前年度までの 実施内容 と効果	<p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江別市情報図書館資料収集方針に沿って資料を購入する。 ・資料購入数(図書資料、AV資料) 平成30年度(10,592冊、198点)、令和元年度(10,067冊、133点)、令和2年度(9,770冊、139点)
-----------------------	---

R4年度の 実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>江別市情報図書館資料収集方針に基づき、継続して図書等を購入することについて意見を伺う。R4年度予算(案)における分野別の配分予定額は下表のとおり。</p> <p>○江別市情報図書館資料収集方針</p> <p>図書等の資料収集にあたって、地域の図書館として、また市民への情報提供という機能を踏まえて、利用者の要求を的確に捉え、さらに地理的特性や地域性に配慮する。また、時事性や話題性についても考慮する。</p>																																																																																									
	<p style="text-align: right;">(単位：万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>配分額</th> <th>割合</th> <th>分類</th> <th>配分額</th> <th>割合</th> <th>分類</th> <th>配分額</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総記</td> <td>38.7</td> <td>2.0%</td> <td>芸術・娯楽 スポーツ</td> <td>70.2</td> <td>3.6%</td> <td>江別分館</td> <td>103.5</td> <td>5.3%</td> </tr> <tr> <td>哲学</td> <td>32.4</td> <td>1.7%</td> <td>言語</td> <td>23.4</td> <td>1.2%</td> <td>大麻分館</td> <td>144.0</td> <td>7.4%</td> </tr> <tr> <td>歴史・地理</td> <td>79.2</td> <td>4.0%</td> <td>文学</td> <td>114.3</td> <td>5.8%</td> <td>豊幌小学校</td> <td>87.3</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>政治・経済 教育・文化</td> <td>125.1</td> <td>6.4%</td> <td>児童書</td> <td>134.1</td> <td>6.8%</td> <td>江別太小学校</td> <td>90.0</td> <td>4.6%</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>57.6</td> <td>2.9%</td> <td>文庫</td> <td>52.2</td> <td>2.7%</td> <td>雑誌</td> <td>196.2</td> <td>10.0%</td> </tr> <tr> <td>医学・薬学</td> <td>19.8</td> <td>1.0%</td> <td>地域資料</td> <td>19.8</td> <td>1.0%</td> <td>新聞</td> <td>81.2</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>技術・工学</td> <td>67.5</td> <td>3.4%</td> <td>リクエスト本</td> <td>81.0</td> <td>4.1%</td> <td>CD・DVD等</td> <td>16.4</td> <td>0.8%</td> </tr> <tr> <td>産業・運輸</td> <td>38.7</td> <td>2.0%</td> <td>その他</td> <td>261.0</td> <td>13.3%</td> <td>その他逐次刊行物</td> <td>48.2</td> <td>2.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>本館 計</td> <td>1195.2</td> <td>60.9%</td> <td>合 計</td> <td>1962.0</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	分類	配分額	割合	分類	配分額	割合	分類	配分額	割合	総記	38.7	2.0%	芸術・娯楽 スポーツ	70.2	3.6%	江別分館	103.5	5.3%	哲学	32.4	1.7%	言語	23.4	1.2%	大麻分館	144.0	7.4%	歴史・地理	79.2	4.0%	文学	114.3	5.8%	豊幌小学校	87.3	4.4%	政治・経済 教育・文化	125.1	6.4%	児童書	134.1	6.8%	江別太小学校	90.0	4.6%	自然科学	57.6	2.9%	文庫	52.2	2.7%	雑誌	196.2	10.0%	医学・薬学	19.8	1.0%	地域資料	19.8	1.0%	新聞	81.2	4.1%	技術・工学	67.5	3.4%	リクエスト本	81.0	4.1%	CD・DVD等	16.4	0.8%	産業・運輸	38.7	2.0%	その他	261.0	13.3%	その他逐次刊行物	48.2	2.5%				本館 計	1195.2	60.9%	合 計	1962.0
分類	配分額	割合	分類	配分額	割合	分類	配分額	割合																																																																																		
総記	38.7	2.0%	芸術・娯楽 スポーツ	70.2	3.6%	江別分館	103.5	5.3%																																																																																		
哲学	32.4	1.7%	言語	23.4	1.2%	大麻分館	144.0	7.4%																																																																																		
歴史・地理	79.2	4.0%	文学	114.3	5.8%	豊幌小学校	87.3	4.4%																																																																																		
政治・経済 教育・文化	125.1	6.4%	児童書	134.1	6.8%	江別太小学校	90.0	4.6%																																																																																		
自然科学	57.6	2.9%	文庫	52.2	2.7%	雑誌	196.2	10.0%																																																																																		
医学・薬学	19.8	1.0%	地域資料	19.8	1.0%	新聞	81.2	4.1%																																																																																		
技術・工学	67.5	3.4%	リクエスト本	81.0	4.1%	CD・DVD等	16.4	0.8%																																																																																		
産業・運輸	38.7	2.0%	その他	261.0	13.3%	その他逐次刊行物	48.2	2.5%																																																																																		
			本館 計	1195.2	60.9%	合 計	1962.0	100%																																																																																		

(単位：万円)

予算状況		R2決算	R3予算	R4要求	前年比
【積算内訳】	本館・分館等のAV資料等購入費	349.4	342.0	342.0	
	本館・分館等の図書資料購入費	1,700.0	1,620.0	1,620.0	
	計	2,049.4	1,962.0	1,962.0	
財源内訳	国・道支出金				
	市債				
内訳	その他	109.0			
	一般財源	1,940.4	1,962.0	1,962.0	
主な増減理由(前年比)					

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	07	生涯学習・文化
取組の基本方針	02	ふるさと意識の醸成と地域文化の創造

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	旧町村農場保存活用推進事業
担当課	教育部生涯学習課

目的と 事業概要	旧町村農場は江別市が平成7年に取得し、平成8年から江別の酪農の歴史を伝える施設として広く利用されているところであるが、建築から90年以上が経過し、大規模な改修が必要な状況である。このため、施設を改修するとともに、長期的に市民に親しまれ、多くの人に利用される施設となるよう機能強化を図る。
前年度までの 実施内容 と効果	<p>令和4年度新規事業</p> <p>【沿革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●昭和3年頃 町村敬貴氏 旧町村邸・牛舎建築 ●昭和39年 町村敬貴氏江別名誉市民第1号 ●平成4年 町村農場篠津へ移転 ●平成7年 町村家が市に建物を寄贈 ●平成8年 旧町村農場として復元・整備 酪農の歴史を伝える施設として一般公開 ●平成19年 近代化産業遺産に認定(経済産業省)
R4年度の 実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>江別の酪農の歴史と産業を広く発信する施設として、どのような改修や機能付加が効果的か、また改修内容の決定方法について市民の意見を伺う。 ※財源には北海道地域づくり総合交付金(補助率1/2)の活用を予定している。</p> <p>【今後のスケジュール】</p> <p>令和4年度:施設ニーズ調査・分析、市民意見の聴取等を経て改修方針を検討 検討結果に基づき、実施設計を行う</p> <p>令和5年度:改修工事 令和6年度:オープン</p>

(単位:万円)

予算状況		R2決算	R3予算	R4要求	前年比
財源内訳	【積算内訳】				
	調査・分析等委託料			127.1	127.1
	実施設計委託料			994.4	994.4
	計			1,121.5	1,121.5
財源内訳	国・道支出金			550.0	550.0
	市債				
	その他 一般財源			571.5	571.5
主な増減理由(前年比)					
		令和4年度の新規事業であり、前年度までの予算実績がないことから純増となる。			

令和4年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	09	計画推進
取組の基本方針	01	自主・自立の市政運営の推進

まち・ひと・しごと創生 総合戦略基本目標	
-------------------------	--

事業名	ふるさと納税普及促進事業
担当課	契約管財課

目的と 事業概要	シティプロモートの一環として、市へのふるさと納税者に対して返礼品等を贈呈することにより、江別市及び江別市の特産品等のPRにつなげる。																						
前年度までの 実施内容 と効果	<p>令和2年度は返礼品の拡充に努め、返礼品の登録数を約100種類に増やした。 また、コロナ禍における巣ごもり需要などにより、江別市への寄附額(ふるさと納税額)は、前年度の約3倍に増加した。</p> <p style="text-align: center;">(単位:万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>返礼品目数</td> <td>60</td> <td>110</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>返礼品事業者数</td> <td>35</td> <td>37</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>寄附額</td> <td>13,051.5</td> <td>39,492.1</td> <td>26,440.6</td> </tr> <tr> <td>事業費(※)</td> <td>8,311.5</td> <td>20,343.5</td> <td>12,032.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業費(必要経費) 返礼品単価は、寄附額の3割以内とされており、その他、送料や委託料などを含めると、必要経費は寄附額の6割程度となる。</p>				令和元年度	令和2年度	増減	返礼品目数	60	110	50	返礼品事業者数	35	37	2	寄附額	13,051.5	39,492.1	26,440.6	事業費(※)	8,311.5	20,343.5	12,032.0
	令和元年度	令和2年度	増減																				
返礼品目数	60	110	50																				
返礼品事業者数	35	37	2																				
寄附額	13,051.5	39,492.1	26,440.6																				
事業費(※)	8,311.5	20,343.5	12,032.0																				
R4年度の 実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>①インターネットでふるさと納税の申し込みができるポータルサイトを追加する。 (現行4サイト→令和4年度5サイト) この追加によりポータルサイトの主要5サイトに対応することとなり、寄附額の増加を見込む。</p> <p>②返礼品の拡充に取り組んでいるが、令和3年度の品目は前年からほぼ横ばいとなっている。 返礼品を製造・提供する事業者にとって、需要(寄附額)の見込みが難しいことがネックになっていると推察されるため、事業者への支援など、商工会議所や観光協会など経済団体との連携方法等について検討する。</p>																						

		(単位:万円)			
予算状況		R2決算	R3予算	R4要求	前年比
財源内訳	【積算内訳】				
	返礼品購入経費	9,283.7	8,550.0	9,120.0	570.0
	返礼品カタログ印刷費	2.4	3.0	3.0	
	返礼品送料、クレジット手数料等	6,207.2	5,550.5	5,936.3	385.8
	ふるさと納税業務委託料等	4,850.2	4,581.1	4,238.9	△342.2
	計	20,343.5	18,684.6	19,298.2	613.6
	国・道支出金				
	市債				
	その他				
	一般財源	20,343.5	18,684.6	19,298.2	613.6
主な増減理由(前年比)					
令和4年度に見込むふるさと納税額が、前年度比で2千万円増加することに伴う返礼品購入経費及び返礼品送料等の増					